

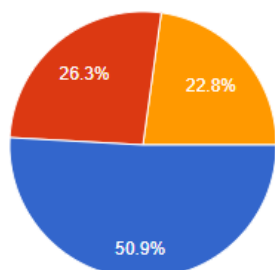
園長会研修部 アンケート結果

実施期間：令和3年5月24日～29日 回答57件

質問1・園長経験年数

園長に就任されて何年目ですか？

57件の回答



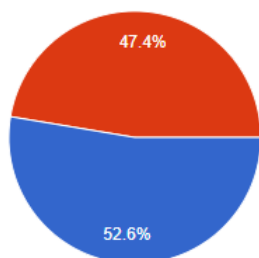
● 1～5年目
● 6～10年目
● 11年目以上

- ・ 1～5年目 29人 50.9%
- ・ 6～10年目 15人 26.3%
- ・ 11年目以上 13人 22.8%

質問2・現在お困りの事

今現在お困りの事がありますか？

57件の回答



● はい
● いいえ

- ・ はい 30人 52.6%
- ・ いいえ 27人 47.4%

現在お困りの事内容

(マネージメント・人材育成に関連するもの)

- ・ 人材育成・職員育成・・・3人
- ・ 職員指導、園の文化の構築 ・ 職員の教育方法
- ・ 異動によって後輩を育成できるリーダーがいなくなり、ミドルリーダーの全体スキルが下がった。若手よりも、ミドルリーダーの育成が必要である。日々、指導を行っている。
- ・ 保育の方向性の統一。 ・ 主任の仕事のあり方について
- ・ 保育力の低さ ・ 保育士の質の向上
- ・ お恥ずかしいですが、25歳前後の職員の指導方法について悩んでいます。
- ・ 忍耐力のある保育士が少なくなった。

(コロナウイルスに関連するもの)

- ・ コロナ対策も含めた保護者対応 ・ コロナ禍での運営について
- ・ 行事をどの程度他園は行っているのか？ ・ コロナ禍の中での予防対策
- ・ 新型コロナウイルス感染症に対する正しい知識と予防対策方法を知りたい
- ・ これからの新型コロナウイルス感染症への対応の強化
- ・ コロナの状況に合わせ、昨年の実績を参考にし、今年度の園行事を安全・安心で、保護者の思いに寄り添い、園の思いとを合わせた開催方法を考えている

(保育士の確保に関連するもの)

- ・人材確保・・・2人 ・職員採用について ・人手不足
- ・人員不足、募集を書けても応募がない、書類を書くことが大変でパート希望が多い 書類を簡素化して欲しい
- ・保育士不足、また1～3年目の保育士の退職です。
- ・正規職員が集まらない(常勤的非常勤が多い)

(保育に関連するもの)

- ・保育ドキュメンテーションについて
- ・気になる子の数が増えことに加え、全体的に気に掛ける必要のある子どもが増えた。

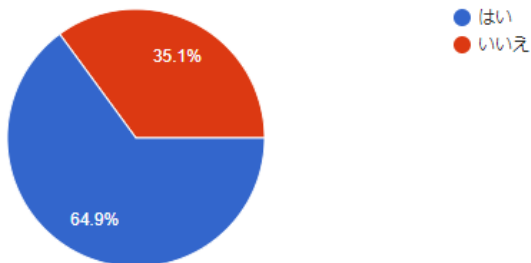
(その他)

- ・仕事の内容がすべて把握できていない(保育課に送る書類・会計等)
- ・業界団体の役割とのバランス ・保護者対応 自身のメンタルケア
- ・少子化社会に向けて、質の向上と園運営
- ・新設園に於いてICT化の補助金はあるのか、市の見解をお聞きしたい。
→意見交換会のアンケートに反映させていただきます。
- ・①キャリアアップ研修～人数制限や場所が限られているため専門知識を学ぶことができない。
→意見交換会のアンケートに反映させていただきます。

質問3・知っておきたい事・関心がある事

知っておきたい事・関心があることがありますか？

57件の回答



・はい	37人	64.9%
・いいえ	20人	35.1%

回答の内容

(保育に関連するもの)

- ・他園の保育の様子・内容・近隣の園の状況・・・4人
- ・他園の保育内容(子ども主体の保育)等、現場を見学したり話を聞いたりしたい。
- ・保育の現場におけるSDGsについて・・・3人
- ・こども主体の保育 ・チーム保育の進め方 ・スプーンから箸への移行について
- ・保育環境で配慮すべきこと ・乳児担当制保育について ・STEM教育について
- ・シチズンシップ教育について ・保育のIT化
- ・子どもの困った行動に対する適切な対応力
- ・配慮が必要な子の保育(小規模のため巡回訪問の利用ができない)

(コロナウイルス対応など)

- コロナ化における就業規則について
- 近隣のコロナ発生状況、休園状況、園での対策
- コロナ禍における行事の開催方法
- 他の保育園での感染症の対応の仕方など
- 他の園はどのように予防対策を行っているのか。
- 園が濃厚接触者に認定された場合の具体的な対策

• 美しい日本語の表現

• これからの社会に向けた、質の高い保育と保護者ニーズのギャップへの補完

(少子化・運営に関連するもの)

- 相模原市の人口動態等について
- 保育園・こども園・幼稚園など、少子化における今後の方向
- 就学前児童数の減少、保留児童数、これらによる定員割れに関して
- 今後子どもが減少し、定員割れが起きると保育所として維持できるのか
- 幼稚園との格差が無くなると存続そのものが危ぶまれる。”
- 私立保育所等の無償貸付を行っている市有地の有償貸付の動向について
- この地の地域性や交流機関に対して関心があります。
- 将来のITC化はどこまで進むのでしょうか。

(職員の確保・マネージメント)

- 職員採用について • 職員確保のための工夫
- マネージメントについて • マネジメント力について。
- 若い職員をどう育てていくか • 25歳前後の心理
- 職員のモチベーションアップについて • 他園の見学会
- 人材育成、労務管理

(その他)

- 園長業務・保育業務 • 美しい日本語の表現 • 働き方改革の具体的な実践例
- これからの社会に向けた、質の高い保育と保護者ニーズのギャップへの補完

質問4・聞いてみたい研修の内容・講師

回答の内容

(研修の内容・テーマ)

- SDGsについて・・・3人 • stem 保育 • 労務関係 社会労務士の方ならどなたでも
- メンタルヘルス、マネージメントなどです。
- 保育のICT化に対する保護者の反応・必要性 • 保育園内の虐待についての研修
- 今後の国の動向を踏まえた保育所運営の在り方について • 少子化対策に詳しい方、今後の展望

- ・保護者とのコミュニケーションの取り方。相談援助のスキルなど
- ・保護者支援に関する研修
- ・発達支援に関する研修
- ・気になる子への対応
- ・配慮が必要な子どもと保育者の関りについて
- ・保育の質の向上・園の資質向上
- ・園内研修の進め方
- ・内部研修
- ・就学に向け、主体的、対話的な活動を取り入れた、実践研修
- ・コロナ禍での保育について
- ・子どもの主体性を育てる環境設定
- ・こどもの食事について
- ・文章が書けない職員が多いので国語力を伸ばす。文章の書き方等
- ・今、求められる園長の姿について等。改めて園長のスキル、マネジメント力等を学び直す内容。

(研修のテーマ+講師)

- ・園長に向けファシリテーター研修 岡先生
- ・「生きる力」を育むためには 藤森 平司先生
- ・今井先生（保育の楽しさや子どもの見かた）
- ・多様は発達の子どもをもつ保護者の支援 藤原里美先生
- ・多賀千之先生（石川県で小児クリニックをされている）のあったか子育てアドバイス 甘えるツボについて。
- ・子どもを人間と見て 佐伯胖先生
- ・子どもの人権 孫ちゃんす

(講師)

- ・汐見稔幸先生・・・3人
- ・大豆生田啓友先生・・・2人（ドキュメンテーションの進め方 1人）
- ・師岡章先生
- ・星山麻木先生
- ・柴田愛子先生
- ・玉川大学の若月先生
- ・山本 加津子氏
- ・東田直樹
- ・新井 紀子先生の研修
- ・野井真吾先生
- ・松居和先生
- ・遠藤利彦先生
- ・大宮勇雄先生
- ・島本一男先生

(その他)

- ・保育者が聞いてわかりやすく心に響く研修
- ・講師等の希望なし。積極的に参加し様々な知識を吸収したい。
- ・何でも聞いてみたいです。
- ・どのような内容の研修においても参加させて頂きたいと思います。宜しくお願い致します。
- ・開催されれば何でも受講したいです

以上、お忙しい中ご回答有難うございました。